

第34回日本レーザー医学会総会

会長 : 国立がん研究センター中央病院・内視鏡科 土田敬明 先生



2013年11月9日(土)・10日(日)、国立がん研究センター築地キャンパスにて開催の第34回総会当番大会長を勤めさせていただきました。2013年は、悪性脳腫瘍に対する光線力学的治療の薬機承認審査が行われ、再発・遺残食道癌に対する光線力学的治療の医師主導治験が展開中であった年です。いずれものちに薬機承認がなされました。第34回総会のテーマは「レーザー医療の普及を目指して」とし、437名のご参加をいただきました。教育講演では、独立行政法人医薬品医療機器総合機構新薬審査第五部(抗悪性腫瘍剤)部長の佐藤 大作先生、および同部主任専門員の河野 陽一先生に「医師主導治験と医薬品・医療機器の承認審査～レザファイリンPDTの事例を例に」と題してご講演いただきました。皆様のご協力により、60演題のご発表をいただき、無事大会長を務めることができました。手狭な会場ではありましたが、参加者による活発な討議が行われ、有意義な会であったと自負しております。

(土田先生の文章そのまま)

